

理科の自由研究

さいたま市立野田小学校 理科部

いよいよ夏休み！！「はてな？」と不思議なこと、わからないことを調べるための時間がいっぱいあります。実験や観察をして、自由研究を進めよう。

☆ポイント1 何気なく見ていたものに「なぜ？」と思う

みなさんの身のまわりには、ふだんあたりまえと思っていることでも、あらためて考えてみると、「あれっ？」「なぜ？」と思うことがいっぱいあるものです。例えば、下のようなことで研究のテーマになります。まずは「あれっ？」「なぜ？」と感ずることが大切です。

例：「なぜ夏には虫が多いの？」「ん！？どんなものでも冷凍されるの？」

「また雨だ！あれっ、天気は予想できない？」「カビだ！あれっ、どんな物にもできる？」

☆ポイント2 身のまわりの自然や日常生活に目を向ける

いくらよいテーマが見つかって、遠くまで行かなければ出来ないようなテーマでは、なかなか研究が進みません。歩きや自転車でいけるくらいのところまで、テーマをえらぶとよいでしょう。

例：1 学校(校庭)のまわり 2 近くの公園や川や沼 3 家の中(台所など)

※危険な場所に行くときは、おうちの人と一緒にいきましょう。

☆ポイント3 今まで習ったこと(教科書)から考えてみる

教科書で習ったことや、今勉強していることを発展させて考えてみるのも、ひとつの方法です。例えば「あさがおの観察(1年生)」で学んだことをヒントに想像を
広げ、次のような研究もできるでしょう。

例：1 ひまわりやたんぽぽに目を向けてみる

2 場所による咲き方の違いを見つけてみる

3 虫のとまる花の共通点を探してみる

このように、一度勉強したことを発展させるという考え方は、テーマを見つけるうえで大変役に立ちます。



さあ、テーマが決まったぞ！



☆ポイント4 研究(実験や観察)のすすめ方

1 自分の力で解決できる研究が大切

もう一度決めたテーマをふり返ります。どんなに楽しそうなテーマでも、お金がかかりすぎたり危険だったりして、自分ひとりの力で最後までやり通すことができそうにないテーマはやめましょう。また、百科事典や自由研究の本、インターネットなどから内容を写すだけでも、研究とは言えません。

このような理由から、観察のしにくいものや、100ボルトの電気を使うなどの危険をとまなう実験はさけたほうがよいでしょう。

2 知りたいことをはっきりさせること

何を知りたいのか（テーマ）、実験や観察のねらいは何か（目的）、そのためにどんな実験や観察をしたらよいか（方法）を考えます。

3 実験や観察のための道具の用意

テーマが決まり、実験や観察の目的と方法が決まったら、用意する道具として何が必要か考えます。理科の実験では、むずかしい実験器具はいりません。身近にあってふだん利用しているものを使ったり、燃えないごみとして捨てられてしまうようなものをくふうして作り変えたりします。新しい実験道具を考え、くふうして作ることは研究そのものと言えます。

【必要になる実験道具の例】

- 長さをはかる→ものさし。まきじゃく。
- 重さをはかる→重いものならヘルメーター。料理用のはかり。
軽いものなら手紙の重さをはかるレタースケール。
- 体積をはかる→計量カップ。（コップやケースを利用して可）
- 気温をはかる→温度計。（家にあるものでよい）

4 実験や観察の開始

実験も観察も、くり返して何度も（観察の場合は毎日）行うことが大切です。そして、データをたくさん集めて記録します。実験や観察の結果はノートに書き込んでいきますが、このとき、写真やイラスト、図や数字の入った表などでもできるだけ残すようにします。最後に研究をまとめるとき、たいへん役に立つからです。

まとめ方の基本（理科の授業のノートと似ています）

いよいよまとめです。まとめるときは、次のような順番で書くとわかりやすいです。

- 1 研究のテーマ（課題） *学年・氏名
- 2 調べようと思ったわけ（動機）…なぜ（疑問）、この研究を行ったのか。
（簡単だから・やりやすいから、は×）
- 3 調べ方（目的と計画）、用意するもの…写真やイラストと文で順序よく書く。
結果の予想も書くのもよい。
- 4 結果…実験や観察の結果を写真やイラスト、図や数字の入った表を入れてわかりやすく書く。
- 5 まとめ（結論）…実験・観察の結果からわかったこと・気付いたこと・思ったことを書く。特に大切な部分なので、自分の考えをまとめる。
- 6 感想…実験や観察全体を通して感じたこと、さらに調べたくなったことを書く。

※参考にした本や資料などがある場合は、最後に明記しておきましょう。

※何にまとめるかということ、レポート用紙・原稿用紙・もぞう紙・画用紙・スケッチブックなどが考えられますが、いずれの場合も読んでくれる人・見てくれる人が読みやすくまとめることが大切です。みなさんの最後のうでの見せどころです！

自由研究のテーマの例

○過去の児童生徒科学教育振興展覧会（科学展）優秀作品の題材例

種類	テーマの例	種類	テーマの例
植物編	水と植物のパワーアップ大作戦！	物理編	滑る すべる 摩擦のふしぎ
	シロツメクサのすみかは公園？		パスから導くマグナス効果(回転球の秘密)
	植物の水の通り道		熱気球
	アサガオのつるは逆回りになるか		働け！心柱（心柱）
	花の中のめしべおしべ		紙の強さは形によって変わるのか
	花の咲くひみつ		最強の紙コプターをつくろう
	よみがえれ放置土、大きなヘチマを育てよう		びゅんびゅん回れ！風力発電機
動物編	セミの羽化行動を解き明かせ	物理編	やってみた 音速の測定
	ベランダでビオトープ		音の変化を調べてグラス音階を作る
	松ぼっくりのろ過装置実験		化学編
	アサリによる水質浄化の研究	牛乳からエコプラスチックづくり	
	野蚕 ヤママユ 大研究	とけにくい氷をつくろう	
	奇跡の魚！死滅回遊魚の観察記録	われにくいシャボン玉をつくろう	
	アリの気温による光の反応のちがひ	身の回りのもので電池をつくろう	
	アマモに生き物が集まるなぞにせまる	歯はどうやってとける？	
	ダンゴムシの触角の働きに関する研究	生活一般編	
	ツマグロヒョウモンって、どんなチョウ？	完成！10種類の水苗	
食物編	さしみの下の大根のなぞ	夏の暑さからお弁当を守れ！	
	とろみパワーを探れ！	クルユラふんわり！	
	食べ物飲み物自家発電	大検証！猛暑をのりきれ！	
		太陽の力を利用した風車の研究	
		大発見！サビの不思議	

※参考

理科の自由研究を行った児童の中から学校代表として、さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会に出展する児童1名、理科研究発表会にてプレゼンテーション発表をする児童1名を選考する予定です。

なお、さいたま市児童生徒科学教育振興展覧会の出展形式は以下の通りです。

- A4レポート用紙片面8枚以内（裏面の使用は不可）
- 学校名、氏名、学年を明記
- 写真やデータの重ね貼りは不可
- 顔写真の掲載はしない、もしくは、解像度を下げ、個人が特定できないようにしましょう。